

株式会社日本触媒の PR オートメーション導入事例を公開

——レポート作りを大幅時短。省力化で広がる BtoB 広報の可能性——

広報 PR のデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進するプラップノード株式会社（本社:東京都中央区、代表取締役:渡辺幸光、以下 プラップノード）は、株式会社日本触媒様の PR オートメーション導入についての事例記事を公開いたしました。



高吸水性樹脂を中心に、高品質な化学素材・ソリューションを国内外のものづくり企業に提供する化学メーカー「株式会社日本触媒」。BtoB 企業の共通課題「知名度の向上」に取り組むべく、『PR オートメーション』を導入しました。

「記者の興味関心を把握できたことに加え、レポート作成の省力化にもつながった」というコーポレート・コミュニケーション部の新城さんに、その活用と大幅な時短実現について伺いました。

詳細はこちら

レポート作りを大幅時短。省力化で広がる BtoB 広報の可能性。

<https://pr-automation.jp/case/report-efficiency/3427/>

【会社概要】

プラップノード株式会社

設立：2020年3月2日

代表者：渡辺 幸光

資本金：2億円（資本準備金を含む）

事業内容：デジタルコミュニケーション領域におけるソリューション提供・PR オートメーションの開発販売

URL：<https://www.prapnode.co.jp/> <https://pr-automation.jp/>

【 本件に関するお問い合わせ先 】

プラップノード株式会社 桃井・野中

TEL：03-4570-3150 Mail：info@pr-automation.jp